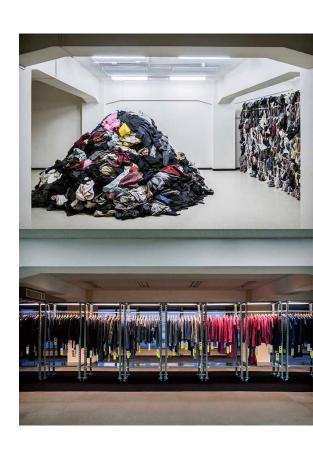
フロムライフストック

新しい価値を生む、繊維産地との取り組み

会場 山梨県産業技術センター 高度技術開発センター 2 階 (山梨県甲府市大津町 2094)

重松さんは、D&DEPARTMENT のコーディネーターとして国内の繊維産地・工場と連携して残布を活用する「FROM LIFESTOCK」、廃棄される衣服を染め直してリサイクルする「d&RE WEAR」等のプロジェクトを手がけています。産地と消費者のあいだに立ち、価値をつくり出す取り組みは、どのような考えとプロセスで進められているのでしょうか。中小企業診断士として様々な企業の支援も手がける重松さんからみた、これからの国内繊維産地の可能性、新しい取り組みのヒントを学びます。





講師 重松 久惠 氏 Hisae Shigematsu



D&DEPARTMENT コーディネーター / 中小企業診断士

1978年成蹊大学文学部文化学科卒業後、文化服装学院デザイン科にてファッションデザインを学ぶ。ファッション雑誌の編集者を経て、デザインプロデュース会社やファッションデザイン事務所にてデザインマネージメントの仕事の経験を積む。2007年より起業し、ブランドの立ち上げや商品開発など、様々なプロジェクトに参加。2015年に中小企業診断士の資格を取得し、公的支援機関のアドバイザーや、商品開発や販路開拓、ジャパンブランド育成事業を中心に中小企業やクリエーターの支援を行っている。また、D&DEPARTMENTにおいては繊維産業における問題を提起し、デザインで解決する試みなどに取り組んでいる。東洋大学大学院非常勤講師。

お申し込みは、下記の必要事項をご記入のうえ、6/15 金までに E-mail または FAX にてお申し込みください。(受講無料)

 会社名
 業種

 受講者氏名
 役職

 住所 〒
 TEL
 FAX
 E-mail

【お申込み・お問合せ先】山梨県産業技術センター デザイン技術部 担当:秋本